

平成28年度 公益財団法人柿衛文庫事業計画

平成28年4月 1日から
平成29年3月31日まで

1 展示事業

展覧会種別	展覧会名称・概要	期 間
(1)夏季特別展	<p>□芭蕉 新出作品を中心にⅡ</p> <p>一昨年の開館30周年記念特別展「芭蕉 30年間の新出作品を中心に」の第二弾として、前展開催以後、新たに確認された芭蕉作品を紹介します。今回はあわせて、蕉門俳人をはじめ、蕪村、月溪など、芭蕉の作品に影響を受けた人々による作品も紹介します。江戸時代の俳人たちに大きな影響を与えた芭蕉の魅力とは何であったのか。最新の芭蕉研究の成果とともに楽しみください。</p>	<p>6月11日(土)</p> <p style="text-align: center;">⇩</p> <p style="text-align: right;">33日</p> <p>7月18日(月・祝)</p>
(2)秋季特別展	<p>□歩く詩人ーワーズワスと芭蕉</p> <p>イギリスを代表する詩人ワーズワス(1770～1850)と、日本を代表する俳人芭蕉(1644～1694)は、生きた時代や環境は大きく異なりますが、ともに自然を愛し、歩くことによって自らの感性を研ぎ澄ませ、作品に凝縮させた詩人です。そうして生まれた作品は、時代を超え、現代に至るまで人々を魅了し続けています。この度、ワーズワス・トラストの熱意により、ワーズワスの直筆作品の国外出品が許可され、柿衛文庫において芭蕉の直筆とともに展示されることとなりました。さらに、両者の作品に触発され、制作された日・英の現代美術家たちの作品とのコラボレーションをも試みます。日英の交流から生み出される、新たな魅力にぜひご期待ください。</p>	<p>9月17日(土)</p> <p style="text-align: center;">⇩</p> <p style="text-align: right;">41日</p> <p>11月3日(木・祝)</p>
(3)小企画展	<p>① 手紙シリーズⅣ 生誕300年 蕪村の手紙</p> <p>館蔵の書簡資料を紹介するシリーズの第四弾。今年生誕300年を迎える蕪村をとりあげます。手紙を通して、すぐれた画家、そして俳人として活躍した蕪村のゆたかな人間性や交友関係、家庭人としての一面を紹介します。</p> <p>② おにつらくんと楽しむ四季の鳥</p> <p>鬼貫をはじめ、江戸時代の俳人たちがのこした個性豊かな鳥の句をご紹介します。キャラクターの「おにつらくん」のナビゲートでお楽しみください。</p> <p>③ 俳人協会創立55周年記念 関西の俳人遺墨</p> <p>本年は、昭和36年(1961)に俳人協会が創立されて55周年になります。それを記念して、俳人協会と柿衛文庫の共催により、関西ゆかりの俳人の直筆作品を紹介します。</p> <p>④ 短冊をたのしむ</p> <p>筆蹟の個性を検討するのに最も見やすい短冊は、柿衛翁の筆蹟研究の基本資料となりました。柿衛文庫が収蔵する中世から近現代に至る俳人の短冊の中から選りすぐり、その短冊の魅力をご紹介します。</p>	<p>4月2日(土)～6月5日(日) 51日</p> <p>ただし、5月16日(月)～21日(土)は休館</p> <p>7月30日(土)～9月11日(日) 38日</p> <p>11月12日(土)～12月18日(日) 32日</p> <p>1月14日(土)～3月5日(日) 44日</p>

2 調査研究事業

- (1) 特別展・企画展のための資料調査研究
- (2) 伊丹市内外における資料調査研究
- (3) 『柿衛文庫目録 第3篇』刊行のための調査研究(書冊篇と短冊篇は刊行済、軸物や手紙など、その他資料の整理)
- (4) 寄贈資料の点検・整理
- (5) 俳諧・俳句に関するレファレンス事項についての調査・研究

3 書籍刊行事業

- (1) 『芭蕉Ⅱ』図録 発行部数 700部
- (2) 『ワーズワスと芭蕉』図録 発行部数 700部

4 普及教育事業

- (1) かきもり文化カレッジ

	講座名・内容	講師名	講座日	受講料
専門コース	【特別展関連講座】	各回とも午後2時～3時30分		
	①芭蕉新出資料の詳細	神戸大学名誉教授 堀 信 夫 氏	7月 3日(日)	各回とも 一般 1,500円
	②奥村彪生さんにきく 芭蕉の時代の食事	伝承料理研究家 奥 村 彪 生 氏 聞き手:現代俳句協会特別顧問 宇多 喜代子 氏	7月 9日(土)	大高生 1,000円 友の会 500円
	③巡礼詩誦 歩く詩人ワーズワスの作品と人生	東京大学準教授 大 石 和 欣 氏	9月 19日(月・祝)	
	④座談会・ワーズワスと芭蕉に取り組んで	現代美術家たち	9月 25日(日)	
講読コース	芭蕉俳論の原点『葛の松原』を読む	神戸大学名誉教授 堀 信 夫 氏	毎月第4土曜日(年10回) 午前10時30分～12時	一般1回1,800円 一括15,000円 友の会1回1,000円 一括10,000円
鑑賞コース	①直筆で楽しむ蕪村の手紙	柿衛文庫副館長 岡 田 麗	隔月第4火曜日(年5回) 午後1時30分～3時	両コースとも 一般1回1,500円 一括5,000円
	②資料でたどる伊丹の江戸時代	柿衛文庫館長 今 井 美 紀	隔月第4火曜日(年5回) 午後1時30分～3時	友の会1回 500円 一括2,500円

俳句コース		「鶴」同人 大石悦子氏	毎月第3火曜日(年10回) 午後1時30分～4時	一般 一括10,000円
男の句会 コース		「山茶花」主宰 三村純也氏	毎月第3土曜日(年10回) 午前10時30分～12時	一般1回1,500円 一括10,000円 友の会1回 500円 一括 5,000円
研究コース	坪内稔典とたどる岡田柿衛翁の生涯	俳人 坪内稔典氏 柿衛文庫副館長 岡田麗	毎月第2金曜日(年10回) 午後2時～3時30分	無料(要資料代)

(2)特別記念講演会

	講座名	講師名	日時	受講料
① 特別展 記念講演会	俳句でたどる芭蕉の人生	和洋女子大学教授 佐藤勝明氏	6月18日(土) 午後2時～3時30分	一般500円 大高生200円 友の会無料
② 特別展 記念講演会	歩く詩人展の開催にあたって	ワーズワス・トラスト館長 マイケル・マクグレゴリー氏 WALK主席研究員 マイク・コリヤ氏 柿衛文庫館長 今井美紀	9月17日(土) 午後2時～3時30分	無料

(3)第26回鬼貫顕彰俳句大会

日時	選者(当日句会・表彰・選評)
8月6日(土) 午後1時30分～	也雲軒塾頭 坪内稔典氏、現代俳句協会 宇多喜代子氏 日本伝統俳句協会 稲畑廣太郎氏、俳人協会 大石悦子氏

(4)也雲軒事業

①第26回鬼貫顕彰俳句(児童・生徒の部)

選者	也雲軒塾頭 坪内稔典氏、伊丹市内国語科担当教諭
募集	伊丹市内の各学校を通じて募集
句集	入選句のみ掲載
表彰式	伊丹アイフォニックホール 8月19日(金) 午後1時30分～

②俳句と遊ぼう

色紙制作/色紙作品展 8月20日(土)/8月21日(日)

③第13回鬼貫青春俳句大賞 全国的な新人(15～30歳)の登竜門 柿衛文庫開館20周年を記念して創設

選者	也雲軒塾頭 坪内稔典氏、日本伝統俳句協会 稲畑廣太郎氏、詩人 山本純子氏、伊丹青年会議所、柿衛文庫
----	---

選考及び	12月 3日(土) 午後2時～
------	-----------------

表彰式	公開選考会の後、表彰式 大賞句は俳句総合誌『俳句』に掲載
-----	------------------------------

④ことばを考える講座

各界のユニークで著名な人材を招いて、「ことば」について多彩な方面から考える講座

⑤俳句ラボ 49歳以下の若者による句会 毎月第2日曜日午後2時～(年10回)

5 柿衛賞事業

第25回 柿衛賞

発表・表彰	6月5日(日)午後1時30分～
-------	-----------------

	授賞式・受賞記念講演会
--	-------------

呈茶	山中宗鹿社中
----	--------

6 俳句資料室事業

(1) 第8回桂信子賞

決定	11月中旬
----	-------

表彰	平成29年1月29日(日)
----	---------------

講演会	受賞者記念講演
-----	---------

(2) 俳句朗読会/対談 10月8日(土)

朗読	清水紘治氏
----	-------

対談	(調整中)
----	-------

(3) 俳句資料室の運営

俳句資料室におけるレファレンス、資料整理・充実

(4) シリーズ 宇多喜代子がきく (年4回予定 調整中)

(5) 『桂信子の百句鑑賞』刊行

7 その他の事業

(1) 資料の閲覧・複写・出品・撮影・掲載に関する事業

(2) 友の会に関する事業

① 友の会ニュースの発行 年1回

② 俳跡を訪ねる旅 年1回

③ 観柿会 11月3日(木・祝)

(3) 第15回正岡子規記念伊丹野球大会

(4) 他施設・他団体との関係等

① 第14回ひなかざり@伊丹郷町館

② 講座・講演会等への職員の講師派遣

8 ことば文化都市推進事業

第11回伊丹市ことば文化講演会(伊丹市委託事業)

7月2日(土)